

路面電車、黒瓦の家屋、海沿いー。  
「ナラタージュ」の世界感に浸れる  
富山県の街並みの色を感じてください。

**16 氷見市ふれあいスポーツセンター付近の道路**



ふれあいスポーツセンターへと続く高低の丘を登る道路で、泉が運転する葉山の車の中の2人の会話シーンが撮影された。道路沿いに立ち並ぶ木々が美しく映え、映画に登場するようにドライブスポットとしてもおすすめ。  
●氷見市鞍川



**10 万葉線 中伏木駅周辺**  
電車に乗る泉、葉山が線路沿いから見送るシーンで登場。小矢部川と庄川に挟まれた河口付近に位置し、ちょうどロケが行われた高岡市と射水市の市境に近い駅。駅前には地元住民が丁寧に育てた花壇が鮮やかに広がる。  
●射水市庄西町2-5-60

**万葉線に乗って、ロケ地を巡ろう!**

葉山と別れた泉が乗り込んだ電車として登場。高岡市と射水市・新湊エリアを結ぶ路面電車で、ドラえもんトラムをはじめ、最新のトラム車両からレトロなものまで、さまざまなタイプの電車が走る。この撮影のために、前身の加越能鉄道時代のペイントを施した車両も運行している。

●接続する高岡駅までは  
新高岡駅まで ▶ JR城端線で約3分  
●路線バスで約8分  
(徒歩約20分、タクシー約5分)

**15 宮田のたいやき**



泉と小野がデート中にたい焼きを買うシーンを撮影。今では珍しく、ひとつひとつの金型で作り上げたい焼きの名店。近くにはスタッフが撮影前のお載りに訪れた高岡関野神社もある。定休日は毎週水曜日・毎月第3火曜日。  
●高岡市末広町13-8

**12 金屋町**



小野の実家という設定で登場。また、泉と小野がデートする街並みとしても撮影が行われた。古くから鋳物職人の町として栄え、石畳の道と千本格子の家並みが見事に調和した歴史ある通りが魅力。  
●高岡市金屋町

**学校シーンの撮影スポット**



**伏木高校**  
葉山が勤務する泉の母校という設定で、社会科準備室や廊下等で高校生活のシーンが撮影された。同校は富山県内で唯一「国際交流科」が設置されている県立高校で、国際社会で活躍できる人材育成が特色。



**となみ野高校**  
歴史のある木造の講堂で、暑い中でのエキストラが参加して文化祭のシーンの撮影が行われた。普通科と総合福祉科が設置されている定時制・単位の県立高校で、生涯学習施設も併設されている。



**射水・旧新湊中学校**  
葉山が顧問を務め、泉が在籍していた演劇部の部室シーンが撮影された。元は射水市立新湊中学校の校舎だったが、統合・移転のため建物は撮影後に解体され、現在は更地となっている。今後、認定こども園が新設予定。



**14 御旅屋通り商店街 (文明堂書店前)**



夜道を歩く泉が小野に電話をかけるシーンで登場。高岡の中心部にあるアーケード商店街で、大型店舗と小売店舗が共存している。飲食店も多く、撮影終了後はスタッフが食事を楽しんでいた。  
●高岡市御旅屋町

**11 高岡古城公園遼端**



泉と小野が買い出しに出かけた帰りに並んで歩くシーンが撮影された。濠に囲まれた公園は、加賀前田家2代当主・前田利長が築いた高岡城跡を利用して明治期に開園。当時の遺構がそのまま残り、高岡市民の憩いの場。  
●高岡市本丸町

**13 高岡駅前(北口)バスのりば**



小野が泉を見送る高速バス乗り場として登場。高岡駅から出発するバス乗り場の拠点であり、路線バスのほか、東京等への高速バス、五箇山・白川郷への「世界遺産バス」、氷見・和倉温泉への「わくライナー」も発着する。  
●高岡市下関町4-56 sorae高岡付近

**5 お多福**



泉と小野が食事をする居酒屋のシーンで登場。JR連星駅前の地元に愛されるホルモン・焼肉料理店。撮影日以外にもスタッフが通っていたほど、映画関係者にもファンが多い。定休日は毎週日曜日。  
●富山市中町連星4-543

**3 富山県広域消防防災センター**



倉庫が燃えるシーンや、小野と泉がバイクで走るシーンを撮影。災害発生時の支援拠点になるほか、消防職員等の育成・防災知識の普及啓発等が行われる施設で、自然災害の学習体験もできる。  
●富山市惣在寺1090-1



**9 庄川河口付近**  
葉山が泉に自身の過去と本音を打ち明ける重要なシーンで登場。庄川は、岐阜県を水源とする富山を代表する河川のひとつ。近くの堤防の上からは、川の向こうに広がる富山湾を望むことができる。  
●射水市庄川本町

**8 内川 (生活体験施設あずま付近)**



葉山の家がある設定で、泉が葉山の帰りを待つシーン等を撮影。船が川べりに係留されるどこか懐かしい街並みは「日本のベニス」とも呼ばれるほど美しい。これまで数々の映画・ドラマが撮影されている名スポット。  
●射水市本町3-5-2 生活体験施設あずま

**2 富岩運河環水公園**



付き合い始めた泉と小野がデートする公園として登場。富山駅北口近くに位置する緑が美しい水辺空間で、「富岩水上ライン」のクルーズも楽しむことができる。これまで数々の映画・ドラマが撮影されている名スポット。  
●富山市湊入船町



**1 富山大学 五福キャンパス**  
泉が通う大学という設定で、葉山から電話がかかってくるシーンで登場。富山大学は8学部の総合学園内には、「世界一美しい」といわれるスターバックスコーヒーもある人気スポット。  
●富山市五福3190

**4 水橋ふるさと会館**



泉と小野が演劇を見る芝居小屋として撮影が行われた。地域の生涯学習の拠点施設として、発表会や講座・サークル活動に広く利用されている。撮影時は地元の劇団「演人全開 血が滾ってきたぜ!」が撮影に協力した。  
●富山市水橋町312-1

**6 県営住宅海老江団地**



小野が暮らすマンションという設定で、外観や室内シーンが撮影された。

**7 新湊大橋**



小野と泉のバイク走行シーンを撮影。富山新港に架かる日本海側最大の斜張橋として2012年に開通し、上は車道、下は歩行者通路の2層構造の大橋。晴れた日には、日本海や立山連峰などが一望できる。

**【番外編】レア撮影スポット**

**カフェくらうん**  
葉山が義父と会う喫茶店として登場。また、駐車場では車の中で酔った葉山を泉が迎えるシーンが撮影された。自家焙煎コーヒーが楽しめる老舗喫茶店で、現在は店舗を移転し営業中(高岡市古定塚9-33)。  
●高岡市末広町37



**フォルツァ総曲輪**  
葉山と泉が通う名画座の劇場内シーンが撮影された。富山市中心市街地のにぎわい創出を目指し、数多くの良質な映画を上映してきたが、2016年9月をもって休館している。  
●富山市総曲輪3-3-16 ウィズビル

**富山ファッション・カレッジ**  
葉山と泉が通う名画座の入口付近として登場。もとはファッションデザイナーの学校として多くの人材を送り出してきたが、このたび学校としての幕を閉じ、建物も解体される。  
●富山市千蔵町2-7-1

紹介したロケ地には、一般の生活・居住エリアも含まれています。また、立入りが禁止、制限されているエリアもあります。マナーを守ってロケ地めぐりをお楽しみください。

映画「ナラタージュ」ロケ地・富山県のオススメ観光情報



**富山湾鮓**  
県内約60店の加盟店で、富山湾で獲れた旬のネタ10貫を定額で提供。富山を訪れた人しか味わうことのできない極上鮓。



**富山県美術館(富山市)**  
2017年8月にオープンした、「アート」に「デザイン」をつなぐ世界でも初めての美術館。富岩運河環水公園内にあり、子どもが楽しめる「オノマトヘの屋上」も備える。



**立山黒部アルペンルート(立山町)**  
標高3000m級の峰々が連なる、北アルプスを貫く日本有数の山岳観光ルート。富山地方鉄道電鉄富山駅から立山駅を經由し、ケーブルカー、高原バスを乗り継ぎ室堂まで約2時間。



**海王丸パーク・新湊大橋(射水市)**  
「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟する富山湾の爽やかな潮風がそよぐベイエリア。「海の貴婦人」と呼ばれる帆船・海王丸と新湊大橋が織りなす雄大な景色を存分に楽しめるスポット。



**黒部峡谷・宇奈月温泉(黒部市)**  
日本最大級のV字峽を満喫できるトロピカル電車がある。玄関口となる「宇奈月温泉」のお湯は日本一の透明度といわれ、美肌の湯として人気を集める。



**雨晴海岸(高岡市)**  
晴れた日には、富山湾越しに3,000m級の雄大な立山連峰を望める絶景スポット。雨晴海岸から氷見市・松田江の長浜までは「白砂青松百選」日本の渾身の選に選ばれている。



**瑞龍寺(高岡市)**  
高岡の開祖・前田利長公の菩提寺にして、曹洞宗の名刹。1997年に山門、仏殿、法堂が建造物として国宝に指定され、その壮大な伽藍配置の美しさは高い評価を受けている。



**五箇山合掌造り集落(南砺市)**  
大きな茅葺屋根の家屋が並ぶ集落。1995年には、岐阜県・白川郷とともに世界遺産に登録された。四季折々に魅せる美しい景色が魅力。

ACCESS

- 東京駅から北陸新幹線 黒部宇奈月温泉駅まで▶最速2時間20分 富山駅まで▶最速2時間8分 新高岡駅まで▶最速2時間20分(かがやき臨時便)
- 大阪駅から富山駅まで▶最速3時間4分(金沢駅乗換え) 新高岡駅まで▶最速2時間55分(金沢駅乗換え)
- 名古屋駅から富山駅まで▶最速2時間59分(米原駅・金沢駅乗換え) 新高岡駅まで▶最速2時間50分(米原駅・金沢駅乗換え)
- 羽田空港から富山きときと空港(4往復/日)▶約1時間
- 新千歳空港から富山きときと空港(1往復/日)▶約1時間30分
- 東京から▶約4時間50分
- 大阪から▶約4時間15分
- 名古屋から▶約3時間

